

このたび、広島大学は日本中世文学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授、又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニユア（終身在職権））、テニユアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。

テニユアトラック教員として雇用された場合で、テニユアトラック期間満了までにテニユア審査に合格することを条件として、准教授としてテニユア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニユアトラック期間に留まらず 10 年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニユア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニユアトラック教員に対して、スタートアップ支援経費の措置、メンター教員の配置等により当該教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備する予定です。なお、テニユアが付与されなかった場合に、テニユアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標 (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>) にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下の URL 先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2020年1月14日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長

久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 日本・中国文学語学講座
および、教育学部 国語文化教育学講座）

2. 職名・人員 准教授、又は助教 1名
（採用時の業績審査により、テニュア教員（准教授）、
テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定）

3. 採用予定年月日 2020年10月1日

4. 任期又は有期雇用契約期間 【テニュアトラック制適用の場合】
（テニュアトラック期間） 7年（准教授の場合）
5年（助教の場合）

広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。

テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。なお、最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。

また、テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。

※テニュア審査基準の詳細については、お問い合わせください。

5. 専門分野 日本中世文学

6. 担当科目 教養教育科目：「日本の文学」「教養ゼミ」等
学部（専門教育科目）：「国語文化基礎ゼミ」「国語文化の歴史B（国文学の歴史）」「古代国語文化演習B」「古代国語文化研究B」

「国語文化研究法Ⅷ」「卒業論文」等

大学院（博士課程前期）：「日本古典文学注釈研究 C」「日本古典文学注釈研究 D」「日本古典文学解説研究 C」「日本古典文学解説研究 D」「特別研究」等

大学院（博士課程後期）：「特別研究」等（※博士課程後期における研究指導の資格がある場合。）

※この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。

(2) 准教授の場合は、著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付き論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。

助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。

なお、いずれの場合も、広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。

※広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。

人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

(3) 日本語で教育・研究指導および学内業務ができること。

(4) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。

(5) 国語教育に関して、興味・関心・理解があること。

8. 応募書類

(1) 履歴書（市販用紙を使用、写真貼付）

① 学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記すること。

② 過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載してください

(2) 研究業績一覧

① 著書・論文・その他（書評・翻訳・学会発表・招待講演等）を区分して各研究業績に番号を付け、一覧形式で記載すること。

② 審査付論文の番号にはアンダーラインを付けること。

③ 主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。

④ 学会発表に関しては、発表題目・学会等名・発表年・学会開催地を明記すること。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）とそれぞれの概要（400字程度）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況

(8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）

(9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）

(※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。)

※上記(1)～(9)の応募書類は日本語で作成し、紙媒体と電子ファイル(Word ファイルまたは PDF ファイル、CD-ROM または USB メモリに保存)の両方を提出すること。ただし、研究業績の現物のうち書籍については、この限りでない。

9. 応募期限 2020年4月10日(金) 17:00(日本標準時)(必着)

10. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山 1-2-3
広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一
※封筒の表に「大学院文学研究科日本・中国文学語学講座教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法 (1)書類審査
(2)必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、日時や形式について、別途連絡します。
(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態 (1)勤務時間 8:30～17:00(月～金)、休憩時間 12:00～12:45
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。
(2)勤務日は、原則として月曜日から金曜日(祝日を除く。)です。
(3)休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等 (1)採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
※現在、新たな年俸制を検討しており、採用時点で新年俸制が導入されている場合は、新年俸制が適用されます。
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

14. 評 価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募 集 者 名 国立大学法人広島大学
16. そ の 他
- (1)試用期間：あり（6月間）
 - (2)応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
 - (3)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
 - (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事 選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者を選考から除外いたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>
 - (5) 広島大学では本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>
 - (6)本学は、世界ランキングトップ100に向けた本学の中長期的な成長を目指し、優れた研究人材の確保・育成を図るとともに、教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員、女性教員及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し、教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ、今回の公募は若手研究者の応募を希望します。
17. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科 日本・中国文学語学講座 妹尾 好信
TEL:082-424-6668 FAX:082-424-6668
E-mail:yseno@hiroshima-u.ac.jp

(別紙 2)

日本中世文学分野の新規採用のための最低基準

○准教授

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：40 点以上

○助教

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：20 点以上

※ 上記の研究業績の点数は、次の指標に基づいて算出する。

学術書（単著）

- (1) 国際学術誌又は下記の雑誌で書評の対象となったもの、出版助成を受けたもの、学会などの賞を受賞したものは、1 件につき 40 点。なお、外国語で執筆した場合は 10 点を加算する。
- (2) その他は、1 件につき 30 点。なお、外国語で執筆した場合は 5 点を加算する。

学術論文（単著）

- (1) SCI, SSCL, A&HCI, SCOPUS, Web of Science 論文は、1 件につき 20 点。
- (2) 下記の雑誌に掲載された論文、又は (1) 以外の国際学術誌に掲載された論文は、1 件につき 10 点。

※ 学術書の (1)、学術論文の (2) で言及した日本中世文学関連の雑誌は以下の通り。

解釈、軍記と語り物、芸能史研究、口承文芸研究、国語国文、国語と国文学、国文学解釈と教材の研究、国文学解釈と鑑賞、西行学、説話・伝承学、説話文学研究、中世文学、伝承文学研究、西日本国語国文学、日本歌謡研究、日本文学、能と狂言、仏教文学、文学、文学・語学、文芸研究、物語研究、連歌俳諧研究、和歌文学研究、和漢比較文学

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with Tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of Japanese Medieval Literature. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The job title of the recruited member shall be decided into either of the following, depending on the examination result of his/her research/education performance at the time of recruitment: Associated Professor (tenured position) or a Tenure-Track Faculty Member (either as an Associated Professor or an Assistant Professor). In case you are recruited as a tenure-track faculty member and you pass the tenure-track examination before your tenure-track period expires, then you will become eligible for a new tenured position with a title of Associated Professor. Such system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education, in accordance with his/her proposed research plan that is intended to bring about a breakthrough in the new research area.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

By providing startup support money and assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>); and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, Preside Hiroshima University

Date: January 14, 2020

Faculty Open Position

1. Affiliation (Appointment): Academy of Hiroshima University (Department of Japanese and Chinese Languages and Literatures, Graduate School of Letters, and Department of Japanese Language and Culture Education Major, School of Education)

2. Position and the number of opening: Associate Professor, or Assistant Professor, one (1)
(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment: 1st October, 2020

4. Terms of employment

Tenure-track position

Period of employment:

- 7 years (in case of Associate Professor)
- 5 years (in case of Assistant Professor)

Tenure-track faculty members will undergo a tenure review within six (6) months prior to completion of the term of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.

Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.

If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

* For particulars, please contact Prof. Yoshinobu Senoo.

5. Field of specialization: Japanese Medieval Literature

6. Teaching responsibilities

- Undergraduate level (general education courses): Japanese Literature, Introductory Seminar for First-Year Students etc.
- Undergraduate level (discipline specific courses): Fundamental Seminar of Japanese Language Culture, History of Japanese Classics B (History of Japanese Literature),

Seminar of Japanese Language Culture B (Japanese Classics), Studies of Japanese Language Culture B(Japanese Classics), Methodologies for Studying Japanese Language Culture VIII, Graduation Thesis, etc.

- Graduate level (master's programs): Study of Japanese Classics Literature C, Study of Japanese Classics Literature D, Study of Reading of Japanese Classics Literature C, Study of Reading of Japanese Classics Literature D, Special Research, etc.
- Graduate level (doctoral programs): Special Research, etc.

* In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begin
- (2) ● Hold more than one book (monograph) published and/or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) (in the case of Associate Professor)
● Hold more than published three academic papers (in the case of Assistant Professor)

In addition to each position requirement described above, the applicant has to fulfill the Hiroshima University minimum standard, depending on the relevant field.

* For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>

- (3) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.
- (4) Ability to conduct classes and supervise the graduate students (master course).
- (5) Having a strong interest and understanding concerning the Japanese Language and Culture Education.

8. Application materials required

- (1) Resume (attached a recent photograph) One copy
 - 1) school career, employment career, affiliated academic society, address, e-mail address, etc. are to be given.

- 2) If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.) In the list of oral presentations, the title of a paper, the name of a conference, and its date and place are to be specified.
 - (3) Hard copies (original or offprint publications) of the five checked works with a summary (approximately 400 Japanese letters) for each of the major works are required.
 - (4) Major educational activities and teaching experience
 - (5) Major social contributions
 - (6) Major activities in university/institutional management and administration
 - (7) List of acquired external funding over the last five years
 - (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)
 - (9) Your Researcher ID or ORCID information (in any format)
- N.B. The ID above or ORCID information can be confirmed from Clarivate Analytics or ORCID website.

*All of the documents should be in Japanese. Applicants are requested to submit all documents in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

9. Application deadline: All application materials must reach us by [5:00 pm on Friday April 10, 2020 (Japan time)].

10. Please send all application documents to the following address:

Prof. Keiichi Kubota

Dean, Hiroshima University Graduate School of Letters

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

- * Print in red "Application documents for faculty open position in the Department of Japanese and Chinese Languages and Literatures, Graduate School of Letters" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct

simulated lessons in English. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.

- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day and 38 hours and 45 minutes a week. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

13. Salary, etc.

- (1) The monthly salary system or annual salary system will be applied to successful candidates.

*Currently, we are considering a new annual salary system, and if the new system is introduced at date of adoption, it will apply.

- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

15. Employer: Hiroshima University

16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.

- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bungaku>
- (5) HU provides employment information (research job, desk job and etc.).
If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.
employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>
- (6) Our university aims at securing and nurturing excellent researchers and to be among the top 100 universities in the world. Towards this goal we plan to attract excellent young researchers and therefore diversify and broaden our age demographics, including female as well as foreign scholars. Therefore, we are particularly encouraging young researchers to apply at this time.

17. Contact(Japanese only)

Prof. Yoshinobu Senoo

Graduate School of Letters, Hiroshima University

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima, 739-8522, JAPAN

Tel: 082-424-6668

Fax: 082-424-0315

E-mail: ysenoo@hiroshima-u.ac.jp